
意外な恋

姫路

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

意外な恋

【Nコード】

N8611H

【作者名】

姫路

【あらすじ】

愛夏・啓太・錦は、三人で遊ぶはずが・・・

第一話意外な過去

愛夏は、運動神経のいい女子。十歳

啓太は、野球が好きな男子。十歳

錦は、サッカーが好きな男子。十歳

いつものように、愛夏・啓太・錦この三人と野球をしたり、サッカーをしたりする予定だった。

でも、・・・この日は、違った！！

約束していた公園にも、・・・いなかった・・・いくら待っても・・・来なかった・・・

愛夏は、啓太・錦の家に行った。

お母さんが、出てきた。そしたら、言われた。

「今は、モデルの仕事をしてるから、邪魔しないで！」と・・・
・何でもないこの言葉 が、矢になり、愛夏のハートに刺さった。

愛夏は、遊び相手が居なくなり・・・啓太・錦に会わなかった。いや、違う会えなかった。

四年後

愛夏達は、中学生！愛夏は、一年C組だ 新しい友達が出来るか？
どんな感じで話せばいいか？不安のあまりで、入学式！

入学式が終わり、教室に入った！

そこで、男女で固まっている場所を見つけた。そこに、入ってみたら、いたのは、啓太・錦だった。

2話 再開

でも・・・ちがうかなあ〜と思った。

だって、背が高いし、カッコイイだから、違うと思った。

キーン コーン カーン コーン とチャイムが鳴った。

私は、急いで席につき、担任の吉田 美沙子よしたみさこが来た。

私の右隣が啓太らしき人だった。

その前の前が錦らしき人だった。

私は、チャーンズ と思い、右隣の人に名前を聞いた。

その答えが

「啓太です。」と笑顔で言った。

私は、ビックリ！して、声もでません。

次は、質問を試してみた。

私が

「1・野球が好き？ 2・いつから、モデルの仕事をした？ 3・前の前の人は、錦？」
と言った。

啓太は、

「1．好きだよ

2．4年前だよ

3．前の前は、錦だよ！

よく知ってるね！どうして？」

と言われた。

私の答えは、

「やっぱりそうだ！うちは、4年前に一緒に遊んでた愛夏だよ」

涙をこらえて、言った。

啓太が

「う……うそだろ……あの愛夏が……
……あの時は、ごめんいきなり、モデルの仕事やって

と今更謝られた。

私は、

「気にしんといて」

と心配をかけないように言った。

その時は、もう、ほうかだった。

啓太が

「気にしないでって言ったって！その夜に熱出したって」

「誰からそんな事を・・・」

ビックリして、言った。

啓太が

「愛夏の兄貴だよ」

あのヤローと思ったが、その話は、終わり、私は、1年生で1番の
がり勉に呼ばれた。

呼んだ理由は、告白だった。

でも、モチロン断った。

断った直後後ろから、錦が抱きついてきた！

私は、

「ニヤー！

な・・・何？」

顔を赤くして言った。

錦が私の耳のそばで、そーっと言った。

「好きだ！

4年前は、ほったらかしにして、ごめんよ。今度は、ほっとかねえ
から付き合ってくれねえか？」

私は、ビックリして

「な……な……何を冗談言ってるの!」

と言って、その場から逃げようとしたが、捕まえられて、動けなくなった。

錦は、

「冗談じゃねえー!本気で考えてくれ」

と言って離してくれた。

家に帰って考えた。

(うちは、啓太が好きだけど……そしたら、錦が……どうしよう!自分!!)

次の日、私は、決心した。

(今日啓太を呼んで断られたら、やめる)

と思った。

啓太が来た。

「何だよ!こんな朝早くから!」

私は、

「好きだー!」

と言った。

啓太が

「ごめん！お前とは、無理だ！」

と言って、去っていった。

私の頭の中では、お前とは、無理だ、お前とは、無理だこの言葉が、繰り返している。

そこに錦が

「俺にしとけ！」

俺だったら、ぜってえお前を泣かせねえからよ！」

と笑顔で言ったが、

「無理だよ・・・うちはね、ほらやめなよ」

と私が言ったら、錦が怒って、

「俺は、そんなお前も、いろんなお前が好きだー！だから、俺にしな！」

私が

「はい！じゃあよろしくお願いします。」

私と錦は、これから、何年たっても幸せです。

2話 再開（後書き）

短くてスイマセン（<|>）

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8611h/>

意外な恋

2010年10月27日14時16分発行